

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアのマニュアルは作成しているものの、全職員が正しく理解しているとは言い切れないため、研修や内容周知が必要とされる。	身体拘束をしないケアを全職員が正しく理解して、ケアに努める。	外部研修や講師を招いての勉強を行い、全職員に周知できるよう、内部研修(勉強会)も行い、理解に努める。	6か月
2	33	現在、終末期の対応はしていないが、やはり今後の介護情勢も踏まえ、対応できるように準備をしていかなければならないのではないかな。	将来的に終末期の対応をしていくために、終末期ケアの在り方を勉強していく。	外部研修や緩和ケアを行っている病院から、事例を聞きながらの勉強会等を行い、定期的にホーム内でも勉強会を重ねていく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。